

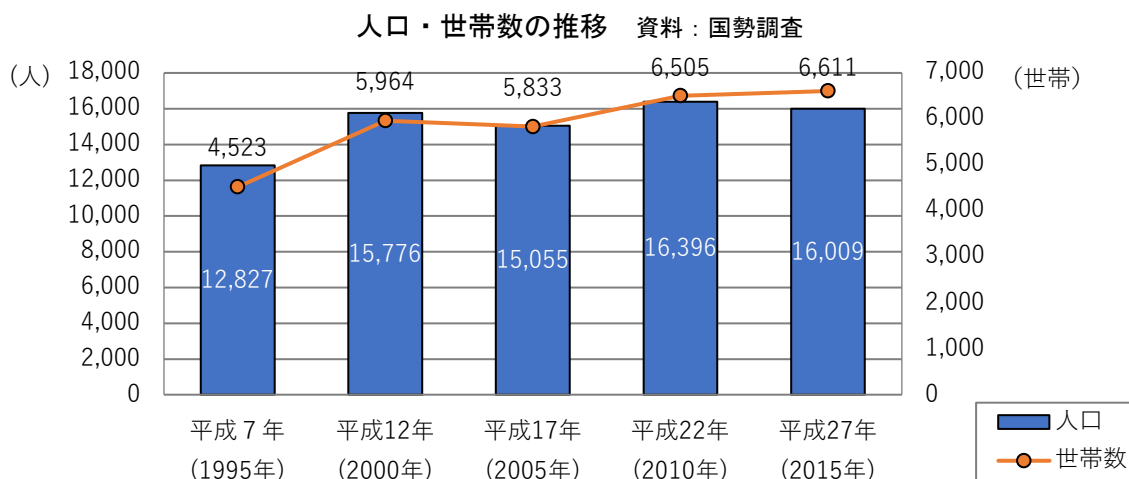
4)山岸・加賀野地域

(1)地域の現況

①地域データ

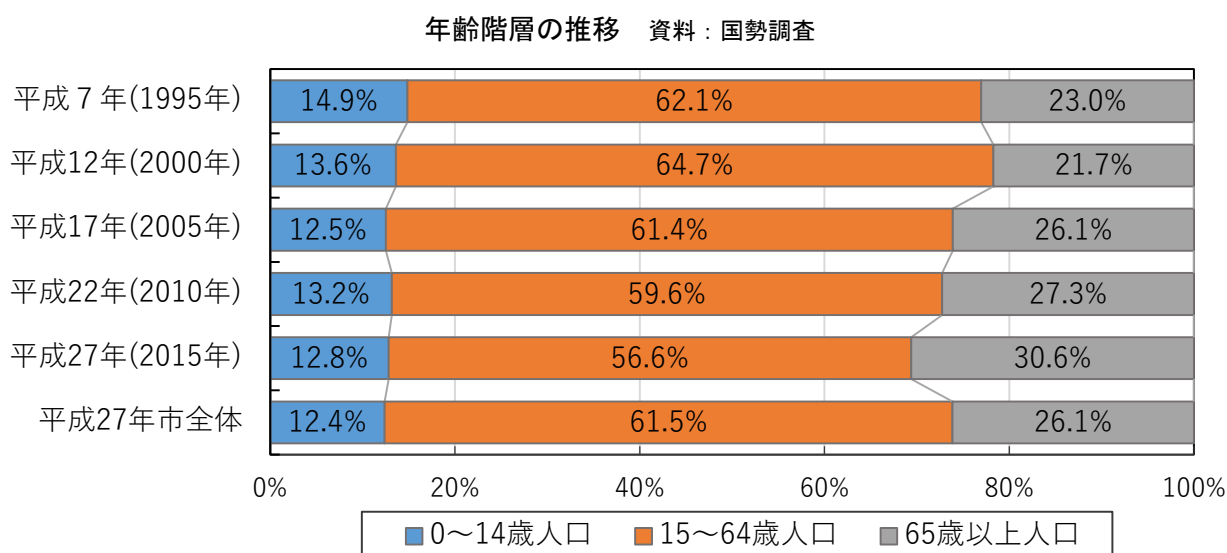
i)人口・世帯数

山岸・加賀野地域の人口は概ね横ばい傾向、世帯数は増加傾向にあります。



ii)年齢階層別人口割合

山岸・加賀野地域は、高齢化の傾向にあり、市全体に比べ、65歳以上人口の割合が高くなっています。

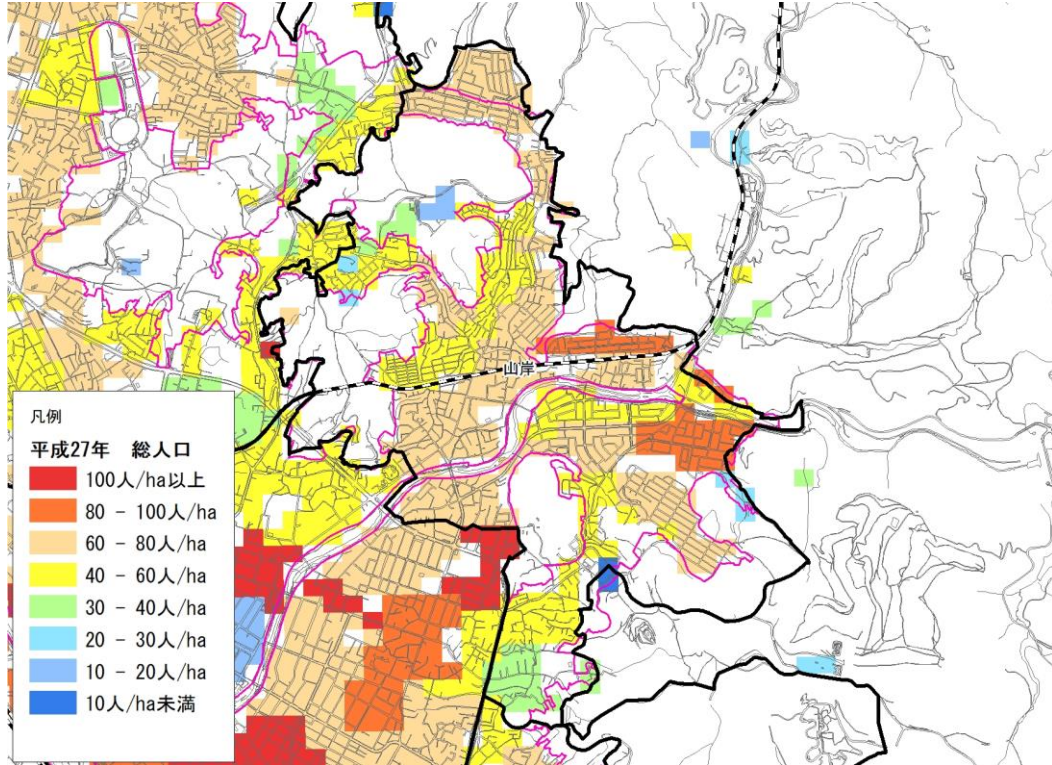


iii)人口の分布状況

地域の東側に 80 人/ha 以上の人口が集積しているエリアがみられ、このエリアでは、将来的に人口の増加が見込まれますが、多くのエリアにおいては、将来的に人口の減少が見込まれます。

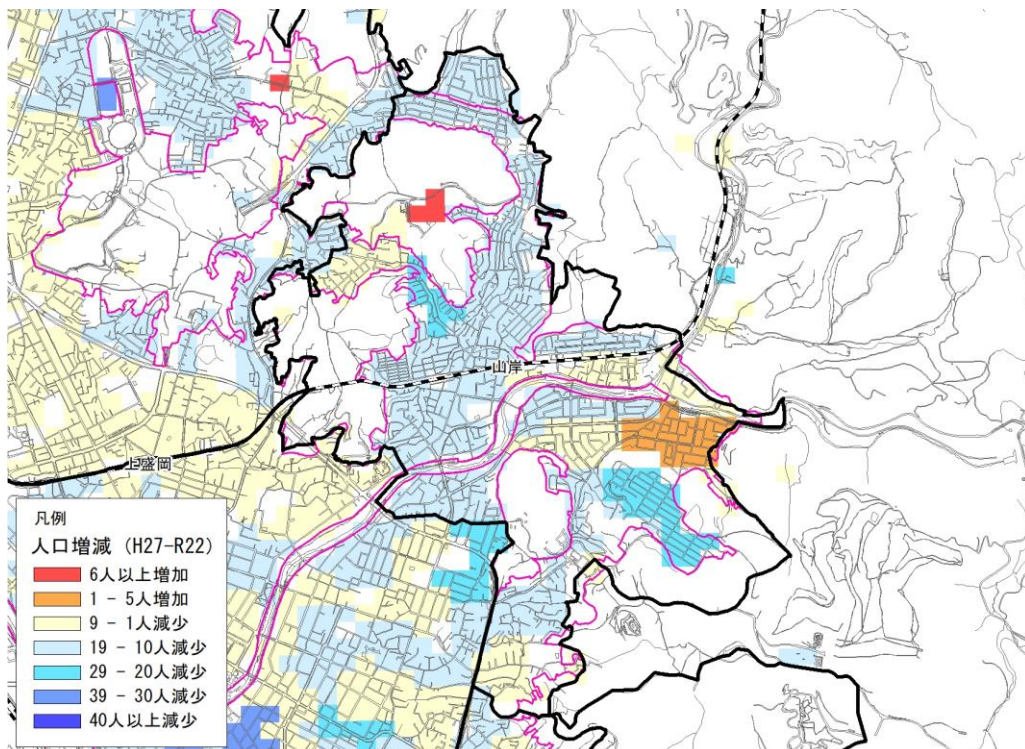
65 歳以上人口割合が 30%以上の範囲が山岸駅北側、地域南側に分布しています。

100mメッシュ総人口分布図 資料：平成 27 年国勢調査結果

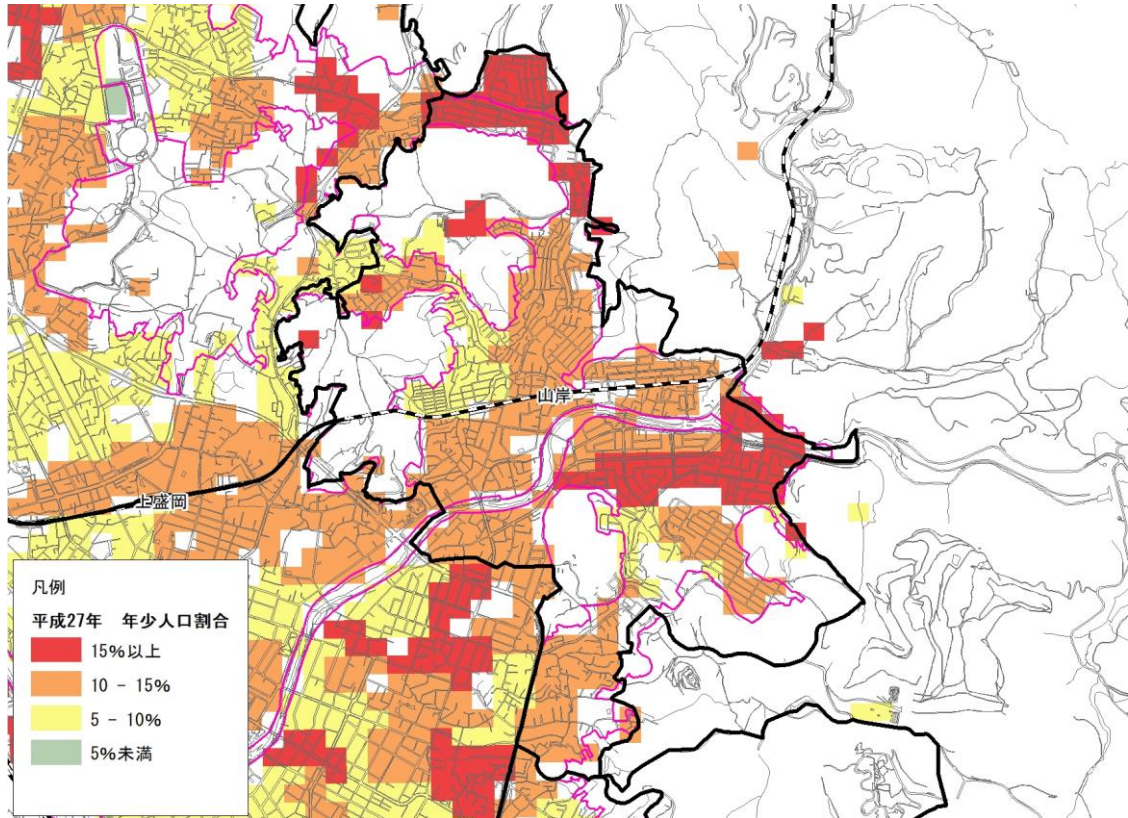


人口増減予測図 (平成 27 年～令和 22 年)

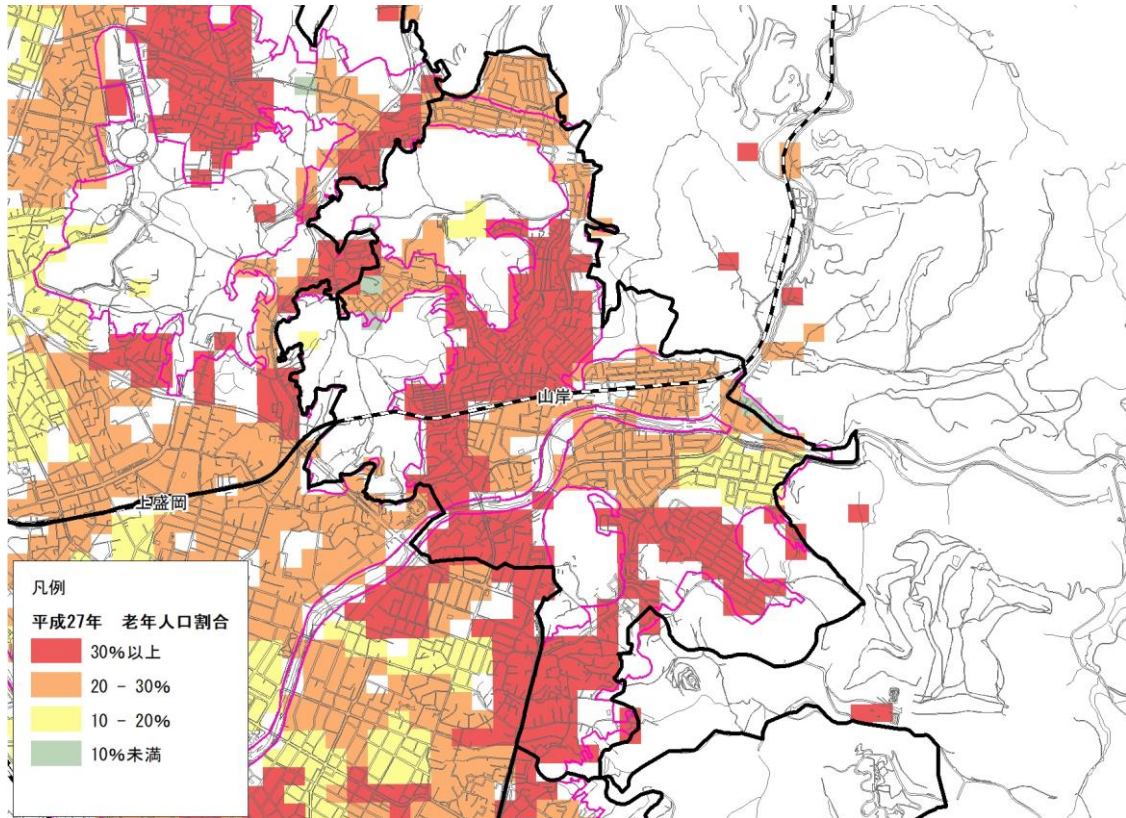
資料：平成 27 年国勢調査結果, 国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツール」より作成



100mメッシュ 0～14 歳人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



100mメッシュ 65 歳以上人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



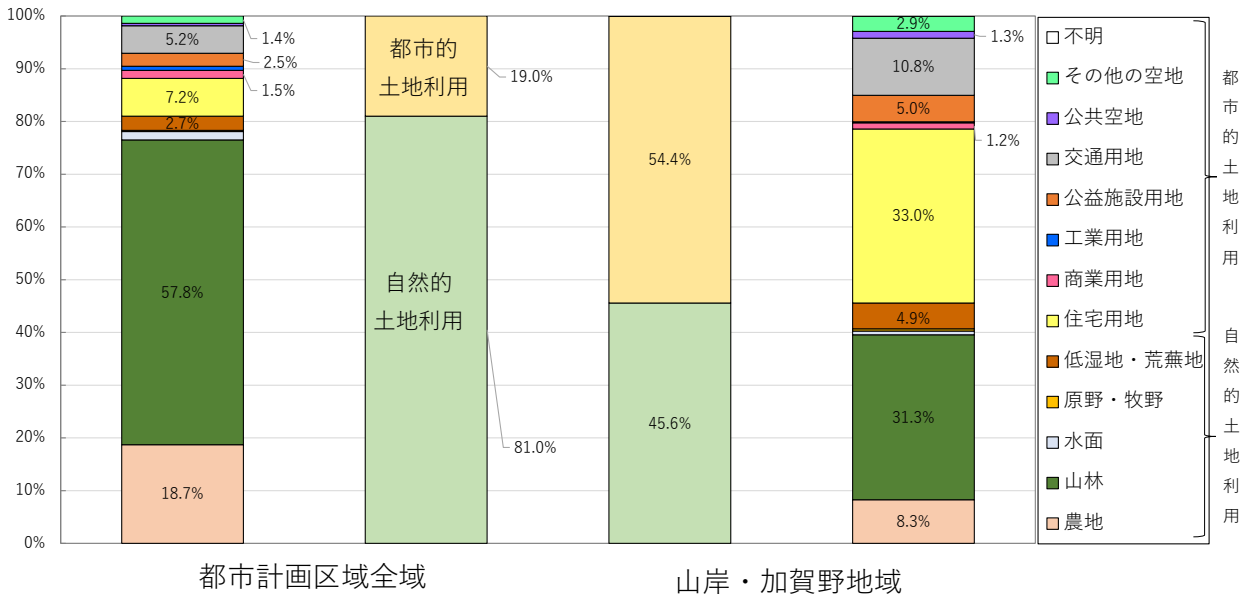
iv) 土地利用の状況

山岸・加賀野地域の土地利用については、都市的土地利用と自然的土地利用の割合が同程度となっています。

都市的土地利用においては、住宅用地の割合が過半を占める一方、工業用地と商業用地の割合が低くなっています。

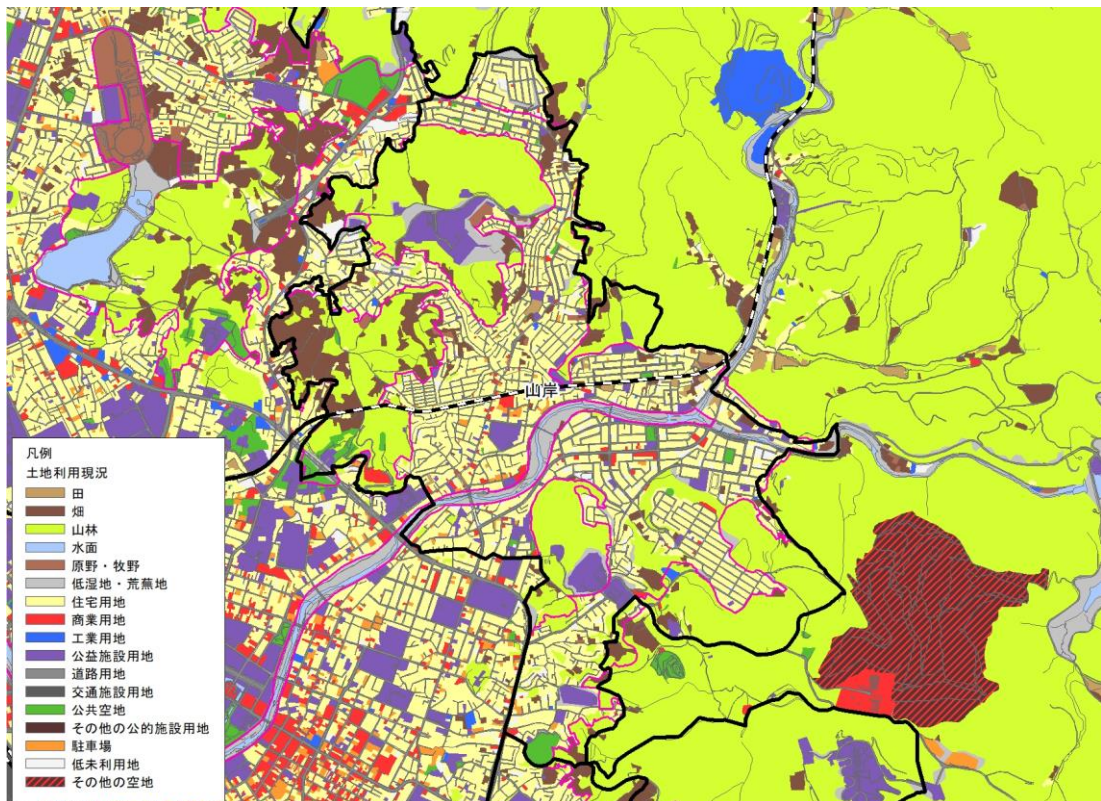
自然的土地利用については、周囲に広がる山林の占める割合が高く、畑地があるものの田の割合は極めて低い地域です。

地域の土地利用構成と全地域との比較 資料：平成 27 年都市計画基礎調査



(地域の土地利用の割合が1%未満のものは、表記を割愛しました。)

土地利用現況図 資料：平成 27 年都市計画基礎調査

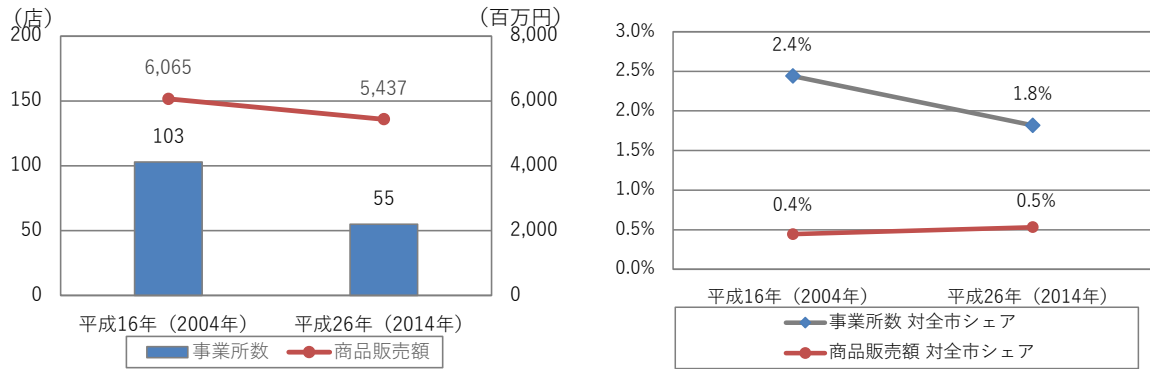


v) 商業の状況

地域内の事業所数，商品販売額とも減少傾向にあります。

地域内の事業所数の全市におけるシェアは約2%程度、商品販売額のシェアは1%未満となっています。

産業関連指標と対全市シェア 資料：商業統計



vi) 災害リスクの分布状況

中津川沿いの地域が洪水浸水想定区域となっています。地域の中央には浸水深が3.0m～5.0m未満の範囲が分布しています。

地域内に土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域、土砂災害危険箇所がみられます。

洪水浸水想定区域，土砂災害警戒区域等災害リスク図 資料：国土交通省，岩手県

